

多獣種の侵入を防止する簡易柵 獣堀くんライト



山梨県総合農業技術センター
環境保全・鳥獣害対策科

柵に残された問題点



従来型獣堀くんは非常に良く効くがあまり安くない柵

農薬に例えるなら

アフターム みたいなもの

高性能だが気むずかしい柵

- 背景

多獣種対応柵の「獣堀くん」は効果が高いが、コストも安くない(9万円/100m)。また設置労力もかかる。

そこで

より安価で、低労力な柵を開発する。

開発目標:費用対効果が高い柵であること

使用例

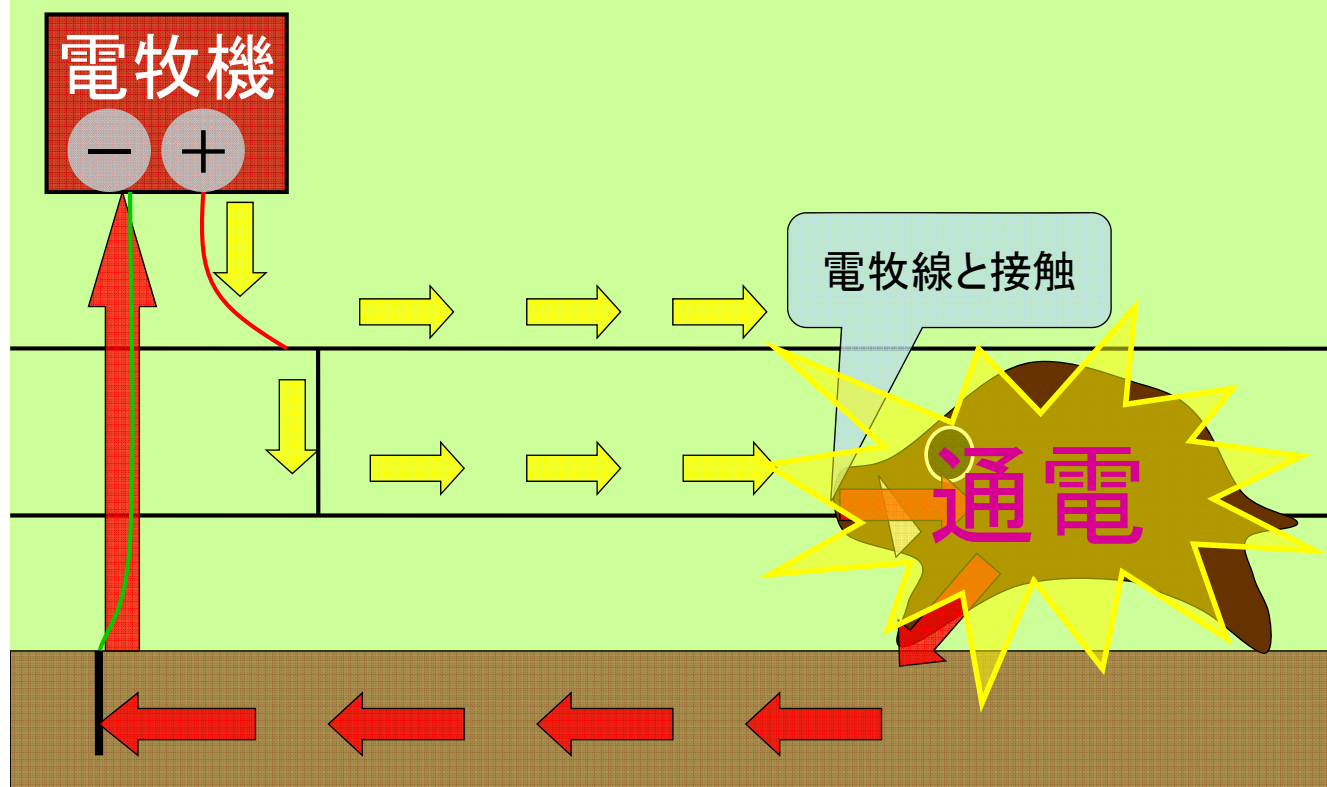
耕作放棄地にも使えるくらい簡単な柵

だが、果樹専業農家等あらゆる農家が使える柵

開発した柵



電気柵の原理(おさらい)



柵の特徴1

- 支柱は**絶縁性**
(ダンポール
165円/本)

碍子がない

※碍子とは電線と支柱を結合させる
絶縁体のこと



柵の特徴2

- 電線の内側に防鳥ネット
- 獣堀くんの考え方である「面」で防ぐ方法にならう。



注)この柵はシカやサルが出没しない場合の構造

侵入防止効果は？

- ・設置2年目まで柵について効果を確認したが、慣れの発生は認められなかった。

柵外での撮影回数 1118

柵内

5

表. 柵内外における動物の撮影回数

調査地	柵の内 外	イノシシ	シカ	クマ	サル	キツネ	タヌキ	ハクビシン	テン	アナグマ	ウサギ	合計
A	外	11	444	1	0	14	5	0	0	0	8	483
	内	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	4
B	外	7	180	0	117	15	7	0	0	0	0	326
	内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C	外	2	76	0	0	17	25	0	0	0	0	120
	内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D	外	107	0	1	0	8	21	6	13	2	0	158
	内	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E	外	0	31	0	-	-	-	-	-	-	-	31
	内	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	0

“-”は対象外獣種を示す。柵Eはイノシシ、シカ、クマのみ対応可能な形状とした。

効果以外の問題点も未だ発生していない

感電は全身への刺激。後ろ脚筋肉の収縮に注目

11/29/2011 23:14

60 Sec



感電時に驚いて柵に突進することあり。
しかしパニック状態になるため中の餌を食べる余裕なし



感電したイノシシは柵が怖くて触ることすら出来ない。腰が引けている。
柵の上をとびこえることができるが、怖くて跳べない。

この「びくびくした状態」を維持することが大切。冬だからといって通電をやめると...



費用と労力

表2. 資材費一覧 (柵100m換算)

品名	単価	数量	小計
コーナー支柱	1245	5	6225
針金200m、0.9mm	700	5	3500
ダンポール8.5mm×2.1m	126	40	5040
結束バンド (10cm、1000本入)	1000	1	1000
マイカ線(500m巻)	1700	0.5	850
防鳥ネット(1.8×18m)	180	6	1080
アース棒	240	1	240
合計			17,935

獣堀くん対比で **費用約80%削減、労力半減以上**

(2人作業時:6時間/100m)

お知らせ

- 柵の作り方はインターネットで公開済み。
獣堀くんライト で検索！
- **電話によるお問い合わせも可能**です。資料を郵送することもできます。
- お気軽に問い合わせてください。